



SEIDANREN
生団連

国民生活産業・消費者団体連合会

生団連ニュースレター Vol.107

生団連ニュースレターでは、「国民の生活・生命を守る」という使命のもと、様々な活動に取り組む生団連の最新情報を皆様にお伝えしています。

2025年11月号

ぼうさいこくたい2025 出展

9月6日（土）～7日（日）ぼうさいこくたい2025が開催され、生団連も出展いたしました。

概要

ぼうさいこくたいは、防災に関するさまざまな活動を実践する団体が出展し、取り組みや知見を発信・共有する、日本最大級の防災イベントです。新・災害対策委員会では、2023年、2024年に続き、今年も出展いたしました。

第10回を迎えた今回は、過去最多となる約470団体が出展となり、全国各地より約19,000名が来場されました。各ブースでは、防災の取り組みや災害対策について、活発な紹介・交流が行われていました。



▲ぼうさいこくたい各会場の様子（新潟県 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター）



▲生団連ブースの様子

生団連ブース

生団連のブースでは、昨年に続き「防災マニュアルブック」の配布を行うとともに、その内容をクイズ形式でわかりやすく解説したパネル展示を実施しました。

大会期間中には、多くの来場者に関心をお寄せいただき、計2,000部を配布いたしました。ブースを訪問いただいた方の中には、教員や自治会長の方も多く含まれており、12名の方からは「自団体での防災教育教材として活用したい」とのご意見をいただきました。今後も、防災意識啓発のためのツールとして積極的に活用を進めてまいります。

また、他の出展団体との情報交換も活発に行われ、外部との連携強化にもつながる有意義な機会となりました。引き続き、イベント参加や情報発信を通じて、防災啓発に努めてまいります。なお、イベントで配布した「防災マニュアルブック」は、生団連ホームページからも印刷が可能です。ぜひ防災教育の現場などでご活用ください。



▲クイズ形式のパネル展示



地震編



風水害・土砂災害編



▲配布した防災マニュアルブック。HPからも印刷可能

～各課題 活動報告～

政策検討 事務局機能強化策の検討

- 実施内容
・事務局内ディスカッション
- 目的
・国民・企業が直面する課題を整理し、生団連として取り組むべき課題の優先順位や判断軸を検討
- 成果
・理事会に向けて議題の方向性を整理

有事 埼玉県図上訓練 見学

- 実施内容
・第3回「埼玉版FEMA図上訓練」に、民間支援を検討する団体の一つとして生団連がオブザーバー参加
- 目的
・埼玉県危機管理防災部とのリレーション構築
・避難所改善など自治体協定提案のための知見収集
- 結果
・避難所運営における行政課題を把握、連携へ方向性整理
・埼玉県庁担当者が有事・災害委員会に参加

財政 チームみらいと意見交換

- 実施内容
・10月15日 チームみらい峰島政調会長と意見交換を実施
- 目的
・財政における問題意識や政策の共有、取り組みの連携
- 結果
・問題意識や政策の方向性は概ね一致していることが分かった
・デジタルツールによる見える化やその広げ方など、具体的な連携の取り組みについては今後検討

外国人 文部科学省と意見交換

- 実施内容
・7月29日 総合教育政策局 国際教育課、日本語教育課と意見交換を実施
- 目的
・外国人児童生徒の教育支援体制の課題把握と改善策検討
- 成果
・指導計画の活用や登録日本語教員の状況、キャリア支援などについて把握
・提言に向けた課題と方向性を明確化

エネルギー・原発問題 青森県六ヶ所村エネルギー関連施設視察

- 実施内容
・9月11-12日 会員と事務局、総勢19名で青森県六ヶ所村のエネルギー関連施設の視察を実施
- 目的
・使用済み燃料の問題解決に向けて、未だに稼働していない再処理工場・MOX工場の現状を知り、生団連としてできることを考える
- 成果
・参加者全員が「エネルギーについて関心が高まった」と回答
・その後9月25日開催の委員会にも継続参加

災害 災害支援物資リスト 定期更新

- 実施内容
・災害時に各会員に支援いただく物資リストについて、各会員と連携し、情報のアップデートを実施
- 目的
・発災時のスムーズな物資支援に向け、連携体制の円滑化を図る
- 結果
・10月末時点の最新の情報に更新完了
・情報の鮮度と関係者連携の維持、強化ができた

ジェンダー パブリックコメント 発出

- 実施内容
・9月11日 第六次男女共同参画基本計画のパブリックコメントに要望発出
・9月18日 厚生労働省担当官と意見交換
- 目的
・男性育休の取得推進・日数延伸に向け、より積極支援を要請
- アウトプット
・分科会結果から、「制度改善」「企業・社会への働きかけ」、「個人・家庭への支援」について、支援などの13項目を要望
・担当官への意見交換により行政としての見解を聞くことができた

食品ロス削減 葛飾区消費生活展 出展

- 実施内容
・10月12日 葛飾区消費生活展へブース出展
- 目的
・「食品ロス削減」に向け消費者へ啓発
・家庭系ロスの削減における生活での工夫や対策を紹介し、できることから始めるきっかけをつくる
- 成果
・「もったいないゼロ」啓発冊子200部配布
・スタンプラリーへの参加により、来場者にクイズを通し、家庭系ロスの現状認識や工夫などを直接伺うことができた

ニュースレター
【お問合せ先】

SEIDANREN
生団連

国民生活産業・消費者団体連合会(生団連) 長谷川・永俣・唐澤・二宮 ☎ : 03-6833-0493 ✉ jimu@seidanren.jp
〒108-0075 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル18階 URL : <https://www.seidanren.jp/>



▲重点課題
詳細はこちら